

まちづくりカフェとあさ第4回結果報告

■開催概要

＊目的～ このワークショップは、地域住民を主人公とした持続可能な地域づくりの将来目標を描く地区別計画(協働実行プラン)の策定やそのプランの運営を行う地域運営組織の設立に向けた取り組みの一つに位置付けられています。

そこで、今回の全体共有会では、これまでに3回開催したワークショップに参加した方々のご意見を分類したものをプラン素案として文章化し、たたき台としました。

素案の内容を確認していただきながら、追加したい取組内容やアイデア等の意見を出し合い、地域の将来像等について対話し、共有するものです。

＊参加状況

| 日 付 | 時 間 | 場 所 | 来場者 | ワークショップ参加者 |
|-------------|-------------|-------|----------------------|-------------------------------|
| R6.12.10(火) | 18:30～20:30 | 遠浅公民館 | 大人 17 名、 子ども 10 名 | 大人 17 名、小学生3名、 高校生2名、大学生1名 |

■次第〔ワークショップはワールドカフェ方式で実施〕

・グループワーク1回目 テーマごとに分かれて修正。加筆、削除

1. 秘密基地を作る
2. 公民館利用方法
3. 組織づくり

・グループワーク2回目 テーマごとに分かれて修正。加筆、削除

1. 生活支援(子供／シニア)
2. 生活支援(子育て／ミドル)
3. 組織作り

・今後のスケジュールと地域運営組織の説明

■プラン素案の模造紙記入内容から(抜粋)

1.秘密基地をつくる

・多世代ゴミ拾いイベント＋焼肉、モルック合宿、かくれんぼ、バスケットの大会(1on1)

・旧遠浅小でスケート教室、鬼ごっこ、

・市民農園の産物→無人販売

・旧保育所に Bar を作る

2. 公民館を活用したい

- ・拠点として公民館の立地が微妙。公園も使いづらい
- ・横断歩道がない、神社付近の道が暗い、カーブで見通しが悪く危険
→スクールバスのバス停を移動できないか
- ・自学自習の場づくり、まなびおみに黒板、電子黒板が欲しい。
- ・スキー教室をやってほしい。
- ・利用の方法、利用状況などがわからない。→公民館だよりなどで情報発信(できる人が必要)
- ・まなびおみみたいな気軽に入れる、集える雰囲気してほしい
- ・営利活動もできるようにしたい(野菜販売など)
- ・料理教室、ヨガ教室、図書室の充実化
- ・コワーキングスペース、勉強スペースが欲しい
- ・子ども預けたい人と世話をしたい人(高齢者等)とのマッチング

3. 組織づくり

- ・自治会はあるが、子どもが少ないために子どもの情報が入らない。(遠浅酪農地区)
- ・自治会に参加していなくても子ども会に参加できれば。(源武地区)
- ・自治会は何をしているかわからない。新しい組織と既存組織の混在でどうなるか不透明
- ・自治会の活動の広報が必要ではないか。
- ・小さなコミュニティへの一本化へ、コミュニティを広げ、人をつなげる組織が必要。
- ・新規移住者のコミュニティが不足、希薄
- ・議員をみつける→地域としての“力”を得る。

4. 生活支援

(子供×シニア)

- ・交通手段の確保は、シニアだけの問題ではない。子どもや親も。
- ・おつかい先がローソンしかない。お店が少ない。
- ・子どもと会えない。通学路でも会えない。(シニアから)
- ・遠浅は夜暗い。電灯が少ない。公園にも電灯がない。
- ・遊ぶものもたくさんあるのに学童に行く人が少ない。まなびおは静かにするところだけど、友達がいっぱいいる。
- ・遊べない問題＝学校で門限が決まっている(16時～16時半)。自転車NG、遊ぶことが...
- ・時間がわからない。外に時計がない。
- ・いまやっているフマネットにサロン活動を付けたらよいのでは。

(子育て×ミドル)

- ・学童に行きたくない子もいる。家の近くにあるといい。
- ・放課後の子供の居場所づくりに、共働き世帯は協力できない人もいるので見守りは地域の方で。
- ・早来までの子供の送り迎えは負担。
- ・スクールバスの降りる場所に公民館を(⇔源武まで降りられない)。公民館で宿題をやったり、遊んだりしたい。
- ・公民館のキッチンを使って、ご飯を作ってくれたら助かる。1時間あるだけで違う。
- ・公民館の利用方法を知らない。意外と簡単に使える。
- ・公民館のレイアウトを変えれば高校生も勉強に来る。
- ・遠浅に飲み屋があれば、子どもが寝た後に集まることできる。
- ・遠浅の公式アカウントを作って情報発信を一つに。運用は誰?→実行プランの担当者
- ・自治会は昔からいる人がなっていて、若い人が入りにくい。→ワークショップに自治会の人参加すればいいのに。

■今後の流れ

- ・2月8日 協働実行プランの具現化への検討、地域運営組織体制について
- ・3月1日 協働実行プランの具現化への検討、地域運営組織体制について
- ・2月未定 集落支援員の募集
- ・4月未定 地域運営組織の立ち上げ



